

調査結果の分析に係る意見等について

	論点・宿題として挙げたもの	対応案	資料
1	○地方都市の実態というものを明らかにしておく必要がある(第1回検討会)	○地方都市調査を実施 ・分析の際の補足資料として活用	・「地方都市調査」(平成23年度社会福祉推進事業)
2	○ホームレスの定住・移動型のうち、移動型についてさらに2つの区分ができることや、路上生活の長さの二極化について、分析時に反映してほしい(第1回検討会)	○分析の際に留意する ・移動型については、活用できる資料を検討 ・路上生活の長さについては、生活実態調査の調査項目に含まれている	・「生活実態調査」(平成24年1月厚生労働省)
3	○おそれのある方や目に見えにくい層についても何らかの調査的なものを国レベルで出して頂ければ、ありがたい(第1回検討会)	○広義ホームレスの可視化と支援策に関する調査で対応 ・分析の際の補足資料として活用	・「広義ホームレスの可視化と支援策に関する調査」(平成22年度社会福祉推進事業)
4	○参考資料として、何人自立したのかという数くらいは何らかの形で出せないか。もしくは、野宿状態から生保に移行した者が年間何人いるのかが見えないと、全体像が見えないのではないか(第1回検討会)	○自治体ホームレス対策状況調べを実施 ・分析の際の補足資料として活用 ○平成22年度ホームレス対策事業運営状況調査を実施 ・分析の際の補足資料として活用	・「自治体ホームレス対策状況調べ」(平成23年厚生労働省) ・「平成22年度ホームレス対策事業運営状況調査」(平成23年厚生労働省)
5	○路上経験者調査や行政データや支援団体もっているデータから施設や生保に結びつく数を付録としてつけられればどうか(第1回検討会)	○報告書のとりまとめの際、活用できる資料を検討 ・各委員からも付録として添付できるデータ等の提供を求める	・「広義ホームレスの可視化と支援策に関する調査」(平成22年度社会福祉推進事業)
6	○公表できる行政データ(センター入所者のデータ等で自治体間で比較可能なもの)はあるか(第1回検討会)	○自治体ホームレス対策状況調べを実施 ・分析の際の補足資料として活用 ○平成22年度ホームレス対策事業運営	・「自治体ホームレス対策状況調べ」(平成23年厚生労働省) ・「平成22年度ホームレス対策事業運営状況調査」(平成23

		状況調査を実施 ・分析の際の補足資料として活用	年厚生労働省)
7	○刑務所出所者についても考えていただきたい（第1回検討会）	○広義ホームレスの可視化と支援策に関する調査で対応 ・刑務所出所者について、分析の際に留意	・「広義ホームレスの可視化と支援策に関する調査」（平成22年度社会福祉推進事業）
8	○分析の報告書の中で、対象についてデータの性格をきっちり明示してほしい（第2回検討会）	○報告書のとりまとめの際に留意（対象についてのデータの性格について記述）	—
9	○今回の調査に反映されない移動型・若年層の意見を調査なりして盛り込んだ方がよい（第2回検討会）	○分析の際に留意する ・移動型については、活用できる資料を検討（各委員からの提供も求める） ○広義ホームレスの可視化と支援策に関する調査で対応 ・若年層については、分析の際の補足資料として活用	・「広義ホームレスの可視化と支援策に関する調査」（平成22年度社会福祉推進事業）
10	○もっと連携していろいろなホームレスの実際をつかんでいくべきである（第2回検討会）	○補足資料を活用する	・「自治体ホームレス対策状況調べ」（平成23年厚生労働省） ・「平成22年度ホームレス対策事業運営状況調査」（平成23年厚生労働省） ・「広義ホームレスの可視化と支援策に関する調査」（平成22年度社会福祉推進事業）
11	○「その他」について、再コード化するといろいろ見えてくる。調査・集計の際、まず必ず再コード化をして利用すれば、新たな気づきがあるのではないか（第2回検討会）	○第3回の検討会時に、例示的に19年調査の「その他」欄の内訳の見直しを行ったものを提示 ・再コード化の方法等については検討会等で相談	・第3回検討会資料において、例示的に19年調査時の「その他」欄の内訳の見直しを行ったものを提示

1 2	<p>○再コード化はどの時点で誰がするのか。4月以降であれば、集計の受託先がやるのか検討会でやるのか（第2回検討会）</p> <p>→ 19年調査をざっと洗ってみて、再コード化の方法等を検討したいと考えている（第2回検討会：事務局）</p>	同上	同上
1 3	<p>○義務教育以降をカバーする領域がない。しかし、今回調査では路上で聞くのに限界があるため、自立支援センターのデータ等で補強できないか（第2回検討会）</p> <p>→ 全国ネットの調査等で補強できればと思う（第2回検討会）</p>	<p>○広義ホームレスの可視化と支援策に関する調査で対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・分析の際の補足資料として活用 	<ul style="list-style-type: none"> ・「広義ホームレスの可視化と支援策に関する調査」（平成22年度社会福祉推進事業）
1 4	<p>○委員から要望のあった補強材料の関係、その他の再コード化については、方向性なり資料もある程度調べた上で第3回目の検討会を開催したい（第2回検討会：事務局）</p>	<p>○補足資料を活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各委員からも補足資料等の提供を求める <p>○第3回の検討会時に、例示的に19年調査の「その他」欄の内訳の見直しを行ったものを提示</p> <ul style="list-style-type: none"> ・再コード化の方法等については検討会等で相談 	<ul style="list-style-type: none"> ・「自治体ホームレス対策状況調べ」（平成23年厚生労働省） ・「平成22年度ホームレス対策事業運営状況調査」（平成23年厚生労働省） ・「広義ホームレスの可視化と支援策に関する調査」（平成22年度社会福祉推進事業） ・第3回検討会資料において、例示的に19年調査時の「その他」欄の内訳の見直しを行ったものを提示